令和5年度 組織重点目標一覧

課名	係名	具体的目標	達成水準	達成状況	達成状況評価
都市整備課	まちづくり戦略係	<p>■二度見するぐらいのまちづくり</p> <p>都市構造において他に例を見ないまちづくり（都市計画）により、人の興味や関心、さらには光輝くまちづくりによって、都市マスタープランに掲げる定住、産業、交流都市の魅力ある都市構造の構築を図る。</p>	<p>1 第8回線引き定期見直しに係る市街化保留地区への指定協議</p> <p>2 昨年度実施した道路整備計画基礎調査の指標を基に、将来路線の必要性及び検討対象路線又は新規路線を設定</p> <p>3 市街化保留地区の協議と併せ、事業担保となるべく企業誘致</p>	<p>1 第8回線引き定期見直しに向け、宮城県や地権者等と協議を行い、3地区（新中堀・新宮ヶ崎地区、菅谷・沢乙地区、唄沢地区）について、市街化区域編入の一般保留地区に位置づけが行われる旨の内示を受けた。</p> <p>2 令和4年度に実施した道路整備計画策定に係る基礎調査の指標を基に内部調整を密に行い、17路線を検討対象路線及び新規対象路線として設定した。</p> <p>3 企業誘致戦略について検討を行った上で、令和6年度において企業需要調査業務を新たに実施計画事業として提案し、その採択を受けた。</p>	A
	道路整備係	<p>■公共土木施設の整備推進</p> <p>渋滞の緩和やアクセス向上に向けた幹線道路網の整備を行い、計画性を持った良好な公共土木施設の整備を推進する。また、既存町道やそれらに接続する道路について、幅員狭小箇所の解消を行い適切な避難路の確保を行うとともに、降雨時等における冠水などの被害を防ぐため、計画的に道路排水施設の整備を推進する。</p>	<p>1 新中堀新川崎線整備事業の推進（工事発注）</p> <p>2 館太子堂線道路整備事業の推進（工事発注）</p> <p>3 野中生活道路整備における事業用地の取得（取得率100%）</p> <p>4 野中生活道路整備事業の推進（工事発注）</p>	<p>1 新中堀新川崎線道路整備事業について、国の補正予算を活用して財源を確保し、事業を推進した。</p> <p>2 館太子堂線道路整備事業について、計画変更を行ったうえで工事を発注し、事業を推進した。</p> <p>3 野中生活道路整備について、取得が難しい一部の地権者を除き事業用地を取得した。</p> <p>4 野中生活道路整備工事を発注し、事業を推進した。</p>	B
都市整備課	営繕係	<p>■魅力ある公共建築物の整備・保全</p> <p>事業実施においては、イニシャル、ランニングともにコスト縮減の意識を常に持つとともに、時代に即した多機能かつ高機能な公共施設の整備を推進し、町民から愛される施設づくりを行う。</p> <p>現有の公共施設については、施設の長寿命化を図りながら計画的かつ適切な改修・修繕・更新の実施に向け、事後保全から予防保全を中心とした施設の整備を推進する。</p>	<p>1 未就学児から小中高生までに愛される中央児童センター改修工事の完成</p> <p>2 町営住宅建替え事業における導入可能性調査やアドバイザー業務による事業スキームの確立</p> <p>3 各公共施設の長寿命化計画に基づく整備計画の促進</p>	<p>1 中央児童センターについて、厳しい事業スケジュールの中にあっても妥協せず、施設の仕様について情熱をもって細部まで精査し、児童に愛される施設を完成させた。</p> <p>2 町営住宅建替え事業について、PFIによる事業スキームを確立させ、審査委員会において活発な意見をいただきながら事業を推進した。</p> <p>3 各公共施設の長寿命化計画に基づく各課での改修計画検討にあたり、技術的支援を行った。</p>	A